

とちぎ夢大地応援団（11月13日実施）

～佐野市下秋山地区「耕作放棄地草刈り作業」～

佐野市下秋山地区は葛生町市街地から北へ約11km秋山川沿いに集落が点在する、典型的な中山間地域です。近年過疎化・高齢化が進み、長年耕されないで放置された田畑には篠竹をはじめ雑灌木が繁茂し、それが猪や猿等の隠れ家になり農作物被害を拡大する温床ともなっています。

今回の応援団活動は数多くある耕作放棄地の中から4団地（約1.1ha）を選び募集をしたところ、県内外から51名の応援団（夢大地応援団員・森林ボランティアの皆さんや市内の皆さん等）と地元下秋山地区町会から30名の作業員、及び女性会の皆さん21名、事務局6名の計108名の参加となりました。作業は4団地をA～D班に分け、それぞれ各班には地元の指導者2名と、連絡者1名を配置し作業の安全と、緊急時の連絡体制を図りました。作業はチェーンソーや草刈り機を駆使し、足も踏み入れられないような篠竹密生地や、蔦の絡みあった雑灌木地帯を根気強く伐採していただきました。

作業中「猪の臭いがすごかった」とか「猪の糞が各所に見られた」などの意見が聞かれた他、猪が掘った後のすごさを目の辺りにして、地元のご苦労が身に染みました。



地元会長挨拶



佐野市からの歓迎挨拶



秋山川沿いの猪のねぐら伐採



篠竹除去は大変です

皆さんの作業風景



女性のボランティアも



宇大の学生諸君と



A 班

A 班は五条の滝入口の約 30 アールを担当しました。太い木が混じり、チェーンソー部隊が大活躍です。



B 班：地元と森林ボランティアの皆さん



C 班：機械隊と手作業隊が共同で



D班：公民館脇と篠竹の刈り払いも担当しました



賄い班の女性会の皆さん



猪や鹿の被害状況を知りました



地元の方から感謝の言葉が



心を込めた食事に感激



参加者全員（ご苦勞さまでした）来年もよろしく